

かとうけいこ(加藤肇子) keiko katou

まちづくり観光デザインセンター代表 (1963年北海道足寄町生まれ)

1. コーディネーター、プロジェクトマネージャー (北海道内自治体及び秋田県内)
2. 講演、講師 (大学、専門学校、企業、自治体)
3. ライター&エディター (新聞、雑誌、WEB)

1. コーディネート、マネジメント (2012~2014年:食と観光に関するもののみ)
国土交通省観光庁/外国人旅行者の移動容易化のための言語バリアフリー化調査事業
農林水産省事業/日本の『食』を広げるプロジェクト事業
北海道観光振興機構/ブランドアドバイザー、冬の女子旅プロモーション審査委員長

2. 講演、講師 (2012~2014年:観光に関するもののみ抜粋)
北海道国際情報大学 観光学部 「FITに対する効果的な情報発信」
札幌学院大学 経営学部 「北海道におけるワイン&小麦ツーリズムの可能性」
北海道日高振興局 「丸の内女子ターゲットにした癒し旅」
北海道釧路総合振興局 「まちづくり観光 人が魅力の旅づくり」
北海道後志総合振興局 「酒と肴と旅、そして人」
北海道天塩町 「マチの魅力を語れる人になりましょう」
北海道釧路市 「留学生から見た釧路の魅力」「水を生かした観光」
北海道真狩村 「旅の決定権は女性に」「松竹梅のバリエーションを」
北海道小樽市 「リピーターを生むために必要なこと」
北海道千歳市 「心地よい時間を提供するグリーンツーリズム」
北海道名寄市 「ロコミで広がる魅力的なツーリズムの作り方」
北海道弟子屈町 「山岳リゾートスイスツェルマットの心地よさ」
北海道富良野市 「食の魅力を追求し、きめ細かなメニュー作りを」
秋田県能代市 「マチの魅力を語れる人に」「世界遺産の価値を語ろう」

3. 連載 (2014年1月現在)

・サンケイビジネス「講師の裏話」、北海道新聞WEB 「ほっかいどう・寄り道紀行」、開発協会広報誌「開発こうほう」食材の大地・北海道生産地と消費者をつなぐ人々他

4. 主な公職 (2014年1月現在)

道民の森魅力探索委員、北海道地方競馬運営委員、北海道がん対策推進委員、地域観光マネジメント人材育成委員 (以上北海道) 消費生活審議会委員 (札幌市) エネルギー広報審査委員 (北海道経済産業局)